



[本体仕様]

造形サイズ	525 x 400 x 400 mm
Z分解能範囲	50 - 250 μ m
温度管理	200°Cまで加熱可能
電力	200-240VAC 3P+E、24Aまたは 347-416VAC 3P+N+E、14A ; 8 kW
本体重量	530 kg
積層ピッチ	最小50 μ m / 250 μ m
ソフトウェア	Eiger

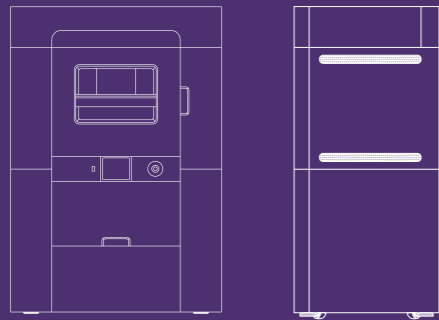
[対応材料]

プラスチック

ULTEM™ 9085、Onyx™、Onyx FR™、Onyx ESD™、Nylon

連続繊維

Carbon Fiber、Carbon Fiber-FR、Fiberglass、Aramid Fiber (Kevlar®)、HSHT Fiberglass



The Digital forge : Markforged社は、3Dプリンター、ソフトウェア、材料のすべてを開発しています。The Digital Forgeとは、ネットワークで繋がっている世界中のMarkforged社製品から生成されるデータをもとに、より優れた品質を提供するAIプラットフォームです。データは常に保存、更新されているため、より高品質な部品や製品を造形することができます。

CFR技術 : Continuous Fiber Reinforcement技術は、プラスチック素材のOnyx™などで部品の外側を覆いながら、内側を連続的なカーボンファイバーで補強します。強度、剛性、耐久性に優れた部品や製品を造形可能にします。



3dpc.co.jp

株式会社 3D Printing Corporation

〒230-0046
神奈川県横浜市鶴見区小野町75-1 LVP1-101
Tel : 0120-987-742 / Email : info@3dpc.co.jp



\工場見学開催中! /

実際に3Dプリンターや、造形サンプルを手にとれる見学会を随時開催しています。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

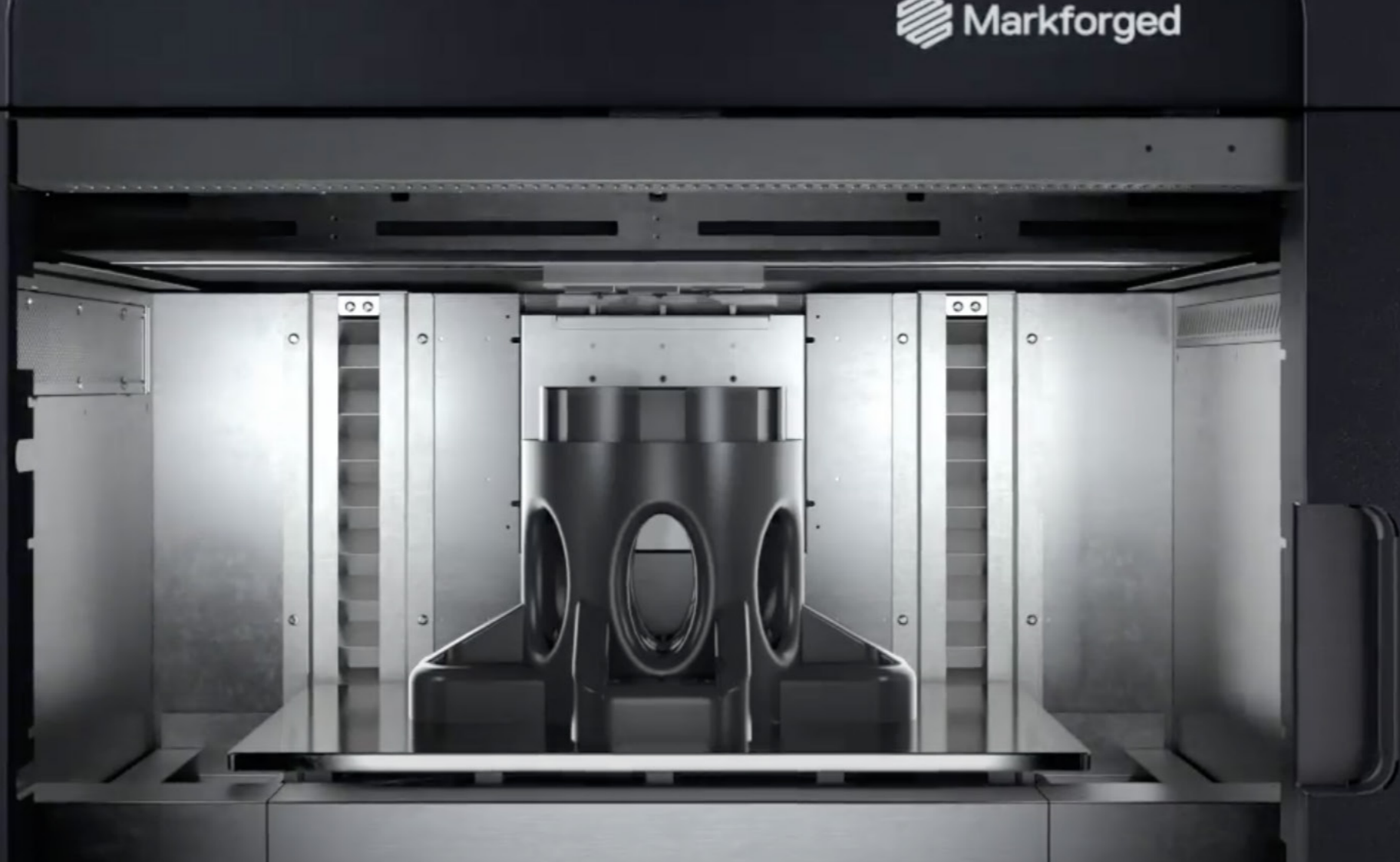


FFF & CFF 方式

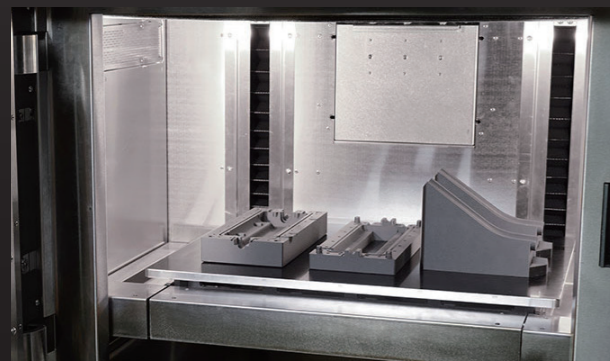
FX20

Markforgedの最新3Dプリンターが登場

FX20は、MarkforgedのThe Digital forgeとCFR技術によって、様々なお客様のニーズに、これまで以上の強度と速度をもって応える大型工業用3Dプリンターです。



**造形サイズはこれまでの5倍。
最も大型で、最も速い。**

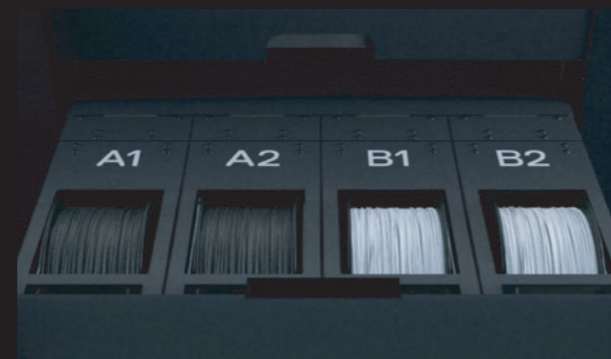


すでに世界中で活躍している同社の3Dプリンターの中で、最大の造形サイズと最速のスピードをもち、工具から試作、治具などいかなる部品でも、これまでよりさらに洗練された品質を提供。航空宇宙や、自動車、防衛といった厳しい要件の設けられた業界で、安全で効率的に部品生産を担うことができるように設計されています。

生産に最適なパフォーマンス。

複雑な操作が要らない使いやすい設計で開発されており、これまでになく安定した精密造形を可能にした、3Dプリンターです。材料は専用のシステムによって、造形に適した湿度で本体内部に保管・管理され、センサーが見守っています。さらに、ガントリーと造形ヘッドに搭載されたリニアエンコーダがノズル位置をリアルタイムで正確に計測することで、高精度の造形を実現。

4つの3200ccスプールが入る密閉式の収納庫を装備



CRF技術でULTEM™が使用可能。



FX20の登場で、ULTEM™ 9085* フィラメントを使用した造形ができるようになりました。

CRF技術を使ってULTEM™と連続単位繊維を組み合わせることで、部品に金属と遜色ない高強度、耐熱性、耐薬品性、耐摩耗性をもたせたまま、軽量化を可能にしました。

*ULTEM™ 9085 は SABIC の登録商標です

Carbon FiberでULTEM™を強化。金属並の強度に。

金型や治具だけでなく、厳しい要件が求められる飛行機の部品や最終部品まで、あらゆるものを生産するために開発されました。さらに、CRF技術によりULTEM™ 9085のフィラメント材料を強化することができます。これにより、高強度となった複合材料は、より厳しい要件の用途に使用できるようになります。

3つのノズルを備えたヘッド。

3つのノズルで、2つのプラスチックと1つのファイバーを同時に造形することができます。

